

魚島離島留学体験

8月5日(金)～7日(日)



2



1



渡部 悠夏さん
僕は、新しい友達ができただけで3日間とても楽しかったです。

参河 遼さん
この3日間、サップやバーベキュー、星空観察などいろいろなことを準備してくださって、有難うございました。みんなと仲良くなれ、島の人がとても暖かく感じました。全てが心に残っています。また魚島に来たいです。

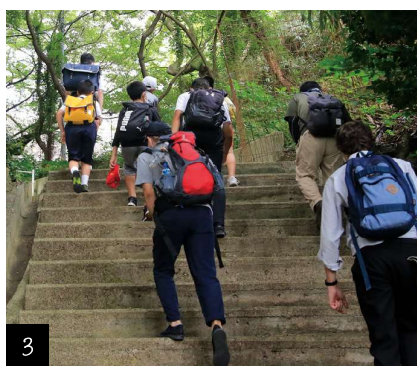
参河 駿さん
この3日間、大阪ではできない体験ができて楽しかったです。また魚島に来たいです。

コロナ禍の中、来ることも難しいのかと思っていたんですけど、こうやって皆さんのお力を借りて、子どもたちのたくさんの笑顔と、皆さんの温かさで、大阪にいる時よりもたくさん笑ったなと感じています。久しぶりの海であったり、お気持ちやお心遣いもすごく感じて、すごくいい島だと思います。離島留学については子どもの意思に任せます。私たちは(それを支えられるよう)しっかり働きます。(参河 父母)



4

3日間、貴重な体験をさせていただきました。有難うございました。本当にアットホームな魚島の皆さまのおかげで、楽しく心温まる離島留学経験ができました。小中学生のみなさん、魚島に来ることができたら仲良くしてってください。(渡部 父)



3

【魚島離島留学体験スケジュール】
1日目 BBQ、夜空の観察
2日目 午前：あなご漁体験、授業体験(英語、プログラミング体験)
午後：松原海水浴場でSUP体験
ふるさと夜市(打上げ花火)
3日目 けん玉教室、なんでも卓球大会



5



6



7



9



10



12



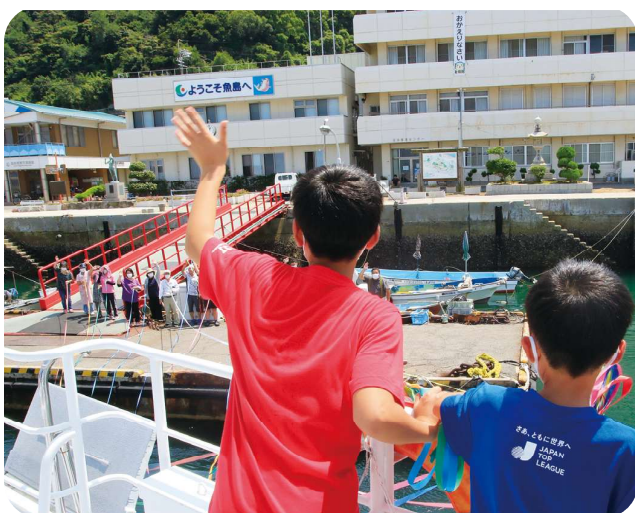
11

1_修了証を手にする3名の魚島離島留学体験者 2_1日目魚島小中学生による出迎え 3_2日目魚島小中学校へ移動 4、5_学校案内 6、7_多目的ホールでの授業(プログラミング体験等) 8_2日目の昼食 9_SUP体験 10_SUP体験協力者との記念撮影 11_3日目けん玉教室 12_なんでも卓球大会 13_閉会式での高橋教育長からの挨拶



13

地方創生×離島留学への取り組み 魚島離島留学体験



海の幸を堪能、SUPなどのマリンスポーツ、魚島といえば卓球といった、他にはない離島留学体験を提供することができたと実感しています。

また、実施前と実施後で私がつけていた魚島の印象も変わりました。これも、魚島の皆さんの温かい人間性があつたからです。何もできない私を陰ながら一生懸命支えてくださいました。きっと参加者の方々にも届いていると思います。

今回見えた課題や気付き、上島町全体や魚島のよさを整理して、毎年新しい児童生徒が魚島離島留学に興味を持って参加してもらえるように、受入体制を整え、今後も全国へ発信してアピールを続けて参ります。

この場をお借りして、関わったすべての方々にお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

魚島離島留学体験を終えて



魚島離島留学プロジェクトリーダー 佐藤 泥治さん

島おこし協力隊、魚島離島留学担当の佐藤です。8月5日から7日の2泊3日で、魚島親子離島留学体験を実施しました。

5月に魚島に来てから3か月間が経ち、その3か月で魚島の実情や離島留学の制度、目的、地域おこし協力隊の役割などを整理しながら、何が必要で何が魅力的なのかを整理しました。

県外から来た私だからこそ気が付くこともあれば、島で生活しているからこそ自慢できることなど、多くの発見がありました。それらを盛り込んだ2泊3日の離島留学体験は当初の予定どおりには行かず、前日までスケジュールの調整をする大変な企画となりました。

新型コロナウイルスの影響で、当初の予定より少ない参加人数となりましたが、島民の皆さま、魚島総合支所の職員の皆さま、教育課の皆さまなど、たくさんの方々のご協力があつてこそ魚島離島留学だと思いました。

Pepperを用いたプログラミングの体験、